

第13回
オンライン
開催

全国エコツーリズム 学生シンポジウム

13th National Ecotourism Students Symposium

今年のテーマ

持続可能な観光とまちづくり-若者が考えるエコツーリズム-

新型コロナウイルスの感染拡大によって、旅の必要性や意義が再認識されたほか、持続可能な観光やまちづくりがより注目を集めるようになりました。また、環境問題やSDGsへの関心も年々高まっています。今年度は、持続可能な観光やまちづくりの活動に関する調査研究や活動事例を募集します。全国各地でエコツーリズムを学ぶ学生の研究発表の場を作り、学生同士が交流し刺激を受けあうことを目的とし開催している本シンポジウム。今年度は基調講演・研究発表・ワークショップに加え、分科会を開催します。皆様の発表、ご参加お待ちしております。

発表者・一般参加者募集中！

学生運営メンバーも募集中！

日時

2021年12月18日（土）

■分科会 10：00～（終了時間未定）

■シンポジウム ※出入り自由
13：30～17：00（予定）

一般参加者

参加費：無料
定員：500名



お申込み先：<https://bit.ly/3hL/SVn>

（研究発表の応募方法は2枚目をご参照ください）

【基調講演】

屋久島は1993年に世界自然遺産に登録され、「縄文杉」や苔むす森の「白谷雲水峡」などが代表的な観光地です。屋久島に関わる仕事をされている若月さん、岡崎さんから屋久島における観光の現状や現在行われている取り組みなどについてお話していただきます。



若月 愛美 氏

MOSS OCEAN HOUSE

明治大学情報コミュニケーション学部卒業後、東京の企業で勤務。昨年、屋久島に移住し、現在はMOSS OCEAN HOUSEのスタッフとして環境保全活動に従事する。



岡崎 寿々恵氏

（株）近畿日本ツーリスト

東海大学観光学部卒業後、

（株）近畿日本ツーリストコーポレートビジネスに入社。

BtoBの旅行、イベント等の法人営業を担当。屋久島でのエコやSDGsをテーマとした研修旅行を多くの企業へ提案。

問い合わせ先



日本エコツーリズム協会（事務局）

E-mail: ecojapan@alles.or.jp

TEL:03-5437-3080 FAX:03-5437-3081

東京都品川区上大崎2-24-9 3F

<http://www.ecotourism.gr.jp/>



協賛 JAPAN AIRLINES

主催：第13回全国エコツーリズム 学生シンポジウム実行委員会

発表者応募要項

■応募資格

大学・大学院・専門学校等の学生

(その他の方は事務局までご相談ください。)

※ゼミやサークル、個人研究などいずれのスタイルでも構いません。

■募集対象

今年のテーマ「持続可能な観光とまちづくり-若者が考えるエコツーリズム-」に関連する研究発表

■発表方法 (どちらかを選択してください。)

①シンポジウム

②分科会

※①②はいずれもオンラインでの発表になります。

※①は3組までとし、会場にお越しただいての発表となります。

※②は前年度までのポスターセッションの枠となります。隣に記載の「分科会について」をご覧ください。

※委員会で選考をし、後日発表方法についてはご連絡致します。

■交通費

会場での発表者(①)に限り、国内の実費交通費は主催者が負担します。(上限あり)

■応募方法

日本エコツーリズム協会のHPから**エントリーシートをダウンロードし、内容をご記入の上**、ecojapan@alles.or.jpまたはFAX、郵送にてお送り下さい。

HP: <https://ecotourism.gr.jp/>

■応募締切

10月29日(金) 必着

【プログラム】

10:00 分科会 (詳細は別途ご案内します。)

13:30 シンポジウム開会

13:40 基調講演

14:50 研究発表

ワークショップ

講評

17:00 シンポジウム閉会

※時間・内容が変更になる場合があります。

★分科会について

これまでポスターセッションという形式で、対面による発表やYouTubeに発表を掲載するなどし、開催してきました。今年度は、ポスターセッションの枠を分科会として開催いたします。Zoomのブレイクアウトルームを使用し、発表団体をグループに分けリアルタイムに発表していただきます。発表時間は5分~10程度を予定していますが、応募団体数により変更になりますのでご了承ください。

★前年度の研究発表タイトル

■コロナ禍におけるエコツーリズムの可能性
ー長野県栄村でのエコツアー企画とワーケーション・遠隔授業実証実験の試みー

■コロナ禍におけるフエエコスタディーツアーの今後を見据えたオンラインツアーの開発

■Community-based Ecotourism の推進プロセスにおける社会的企業の役割についての考察~インドネシア・スマトラ島の事例研究を中心に~

学生メンバーも募集中！

・観光やエコツーリズムに関心がある

・シンポジウムの運営をしてみたい！

という方は学生部会まで個別にご連絡ください♪一緒にシンポジウムを盛り上げましょう！



学生部会
Instagram

